



全日本畳事業協同組合
All Nippon Tatami business Cooperative

令和7年9月8日

多くの方々が来場！高い好評

去る8月28日～31日の4日間、COMMOS PROJECT（コモスプロジェクト）により都内南青山のSpiral Gardenで開催されました、畳の価値をあらためて見つめ新たな可能性を探る展示会「いま畳を語るとき」が、好評下のうちに終了しました。

会期中には延べ3,000名を超えるご来場をいただき、畳の新たな可能性や日本文化の価値について多くの方々と共有する貴重な機会となりました。来場者に占める若い世代と女性の割合が極めて高かったことは、従来の畳の展示会とは大きく異なった点でした。

また、会場にて実施しました来場者アンケートには393名の皆様にご協力いただき、集計結果の報告が届いております。

【アンケート結果 抜粋】

◆来場者年代傾向：

20代～40代が中心で、特に30代・40代の建築・デザイン関係者の来場が目立ちました。

◆職業別傾向：

建築設計、インテリアデザイナー、住宅会社、一般来場者（会社員・学生）の順に多く、業界関係者の関心が高いことが示されました。

◆畳に対する印象：

「日本文化を象徴する重要」「快適で居心地がよい」「健康や環境に良い」「色やデザインが好き」などの、肯定的な意見が多数。

◆家に畳があると生活の質が向上するか？という質問には

「向上する」と回答した割合が圧倒的に高く、生活価値向上へ繋がることを期待できる。

◆展示会を通して畳への意識変化：

「今後の生活に取り入れたい」「畳に対する興味が深まった」「畳の文化的価値について理解が深まった」との声が多く寄せられました。

◆本展示会の満足度（5段階評価）：

「満足」「非常に満足」が全体の約87%で、平均評価点も4.52と高く、特に展示内容・空間・企画への高評価が得られました。

【展覧会の感想（代表のご意見）】

展示内容・空間・企画について

- ・「畳の歴史や文化、素材、種類に触れられて知識が深まった」
- ・「空間構成が洗練されていて、五感で畳の魅力を体感できた」

今後への要望・提案

- ・「今後も継続・規模拡大し、ワークショップを増やしてほしい」
- ・「外国語解説や案内スタッフの充実を希望」

日本文化としての価値・共感

- ・「畳・い草は日本文化として守り発展させてほしい」
- ・「インバウンド客や若い世代への発信を強化してほしい」

詳細な集計結果につきましては、次項「アンケート結果レポート」を参照ください。

いま 豊を語るとき

アンケート結果レポート

2025年8月28日(木曜日)～31日(日曜日)

会場：スパイラルガーデン青山（東京都港区南青山）

主催：COMMOS PROJECT

【 COMMOS PROJECTとは】

COMMOS PROJECT(コモスプロジェクト)は、日本の新しい素材文化を考えるリサーチプロジェクトです。2023年に立ち上げ、その第一弾として「い草や畳というかけがえのない伝統的な素材の文化の発信」を行なっています。

これまでの日本の生活様式や産業構造を見直すプラットフォームとして、い草や畳の価値を見直し、新しい活用方法を導くことを目的としています。

プロジェクトネームのCOMMOS(コモス)の語源は、かつて畳の原点と言われている菰(こも)から引用し、Communication(コミュニケーション)やCommon(コモン)のComm～の意味も重ねています。

【概要】

展示会名：いま 畳を語るとき

会期：2025年8月28(木)～31日(日)

11:00～19:00、4日間

展示会場：スパイラルガーデン青山(スパイラルギャラリー/アトリウム/エスプラナード、320㎡)

東京都港区南青山 地下鉄表参道駅

主催：COMMOS PROJECT

協賛：全国畳産業振興会、全日本畳事業協同組合、八代産畳表認知向上/需要拡大推進協議会

大建工業株式会社、山中産業株式会社、株式会社カンベ 等

後援：経済産業省、八代市、氷川町、(一財)ベターリビング、日本繊維板工業会 等

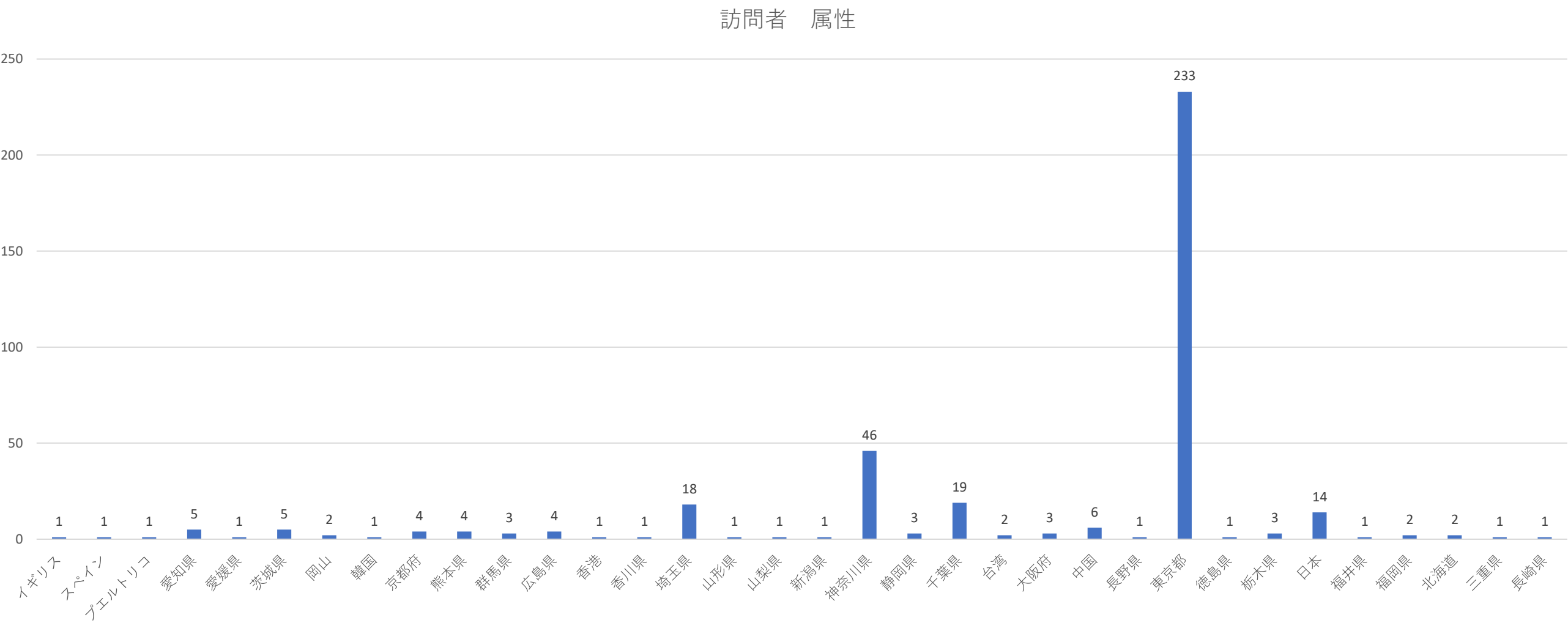
動員目標：1,000名(スパイラル来場者3,000名) → **来場者：2,821名+レセプション参加：230名**

主に建築設計関係者、デザイナーがメインターゲット

アンケート：来場者に対してアンケート協力を依頼し393名の回答

【アンケート結果】

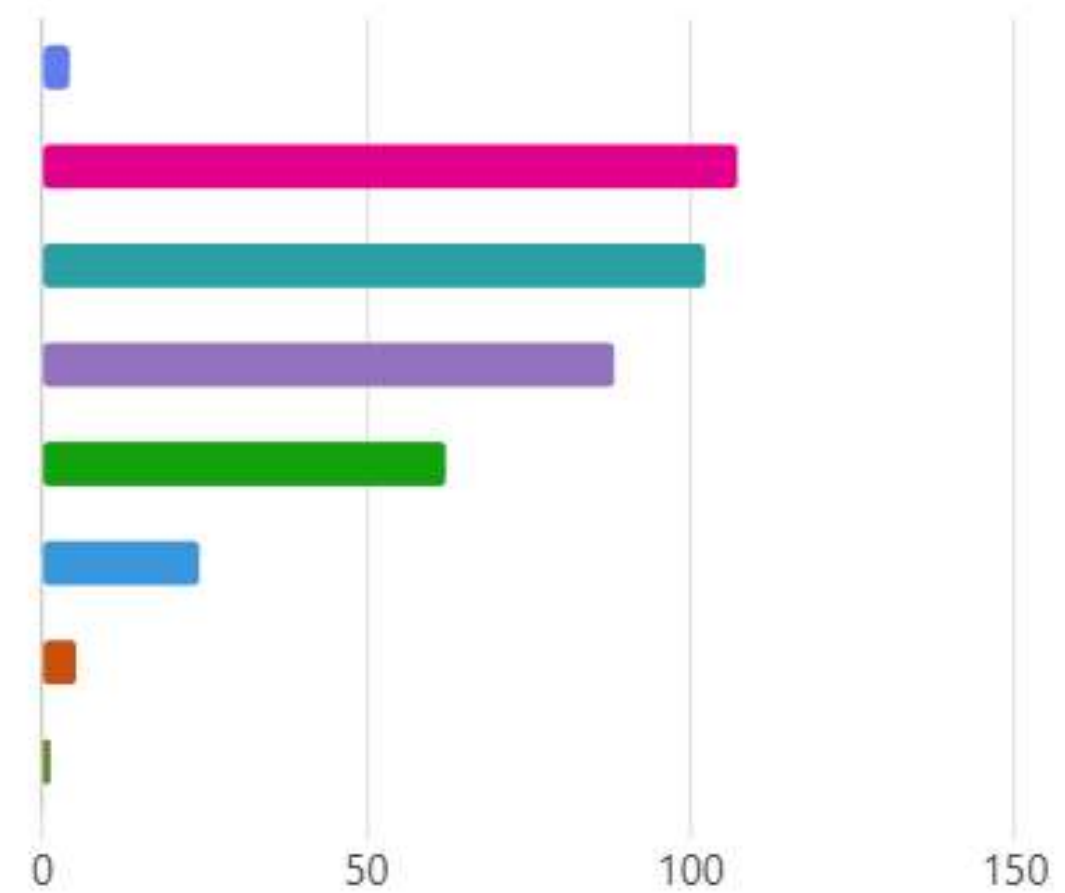
国籍または居住エリアを都道府県名で教えてください



【アンケート結果】

年代を教えてください

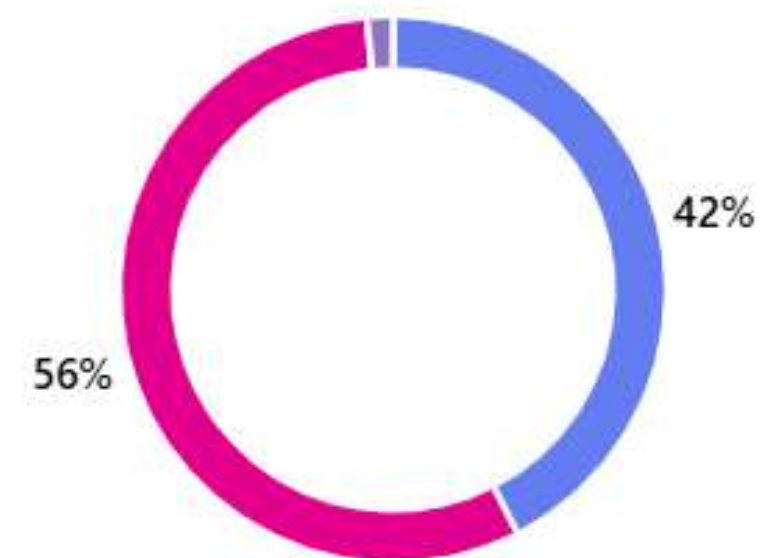
● 18歳以下	4
● 19歳～29歳	107
● 30歳～39歳	102
● 40歳～49歳	88
● 50歳～59歳	62
● 60歳～69歳	24
● 70歳～79歳	5
● 80歳以上	1



【アンケート結果】

性別を教えてください

● 男性	167
● 女性	220
● その他	0
● 回答しない	6



【アンケート結果】

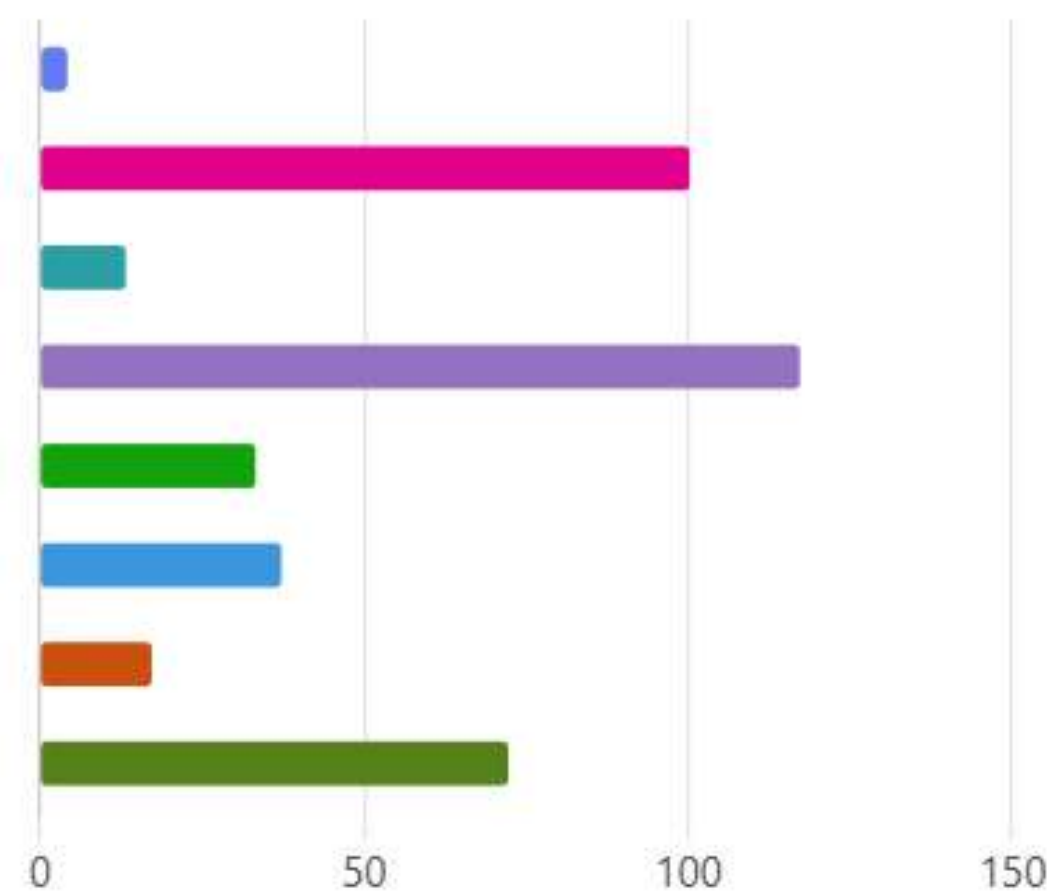
ご職業をおしえてください



【アンケート結果】

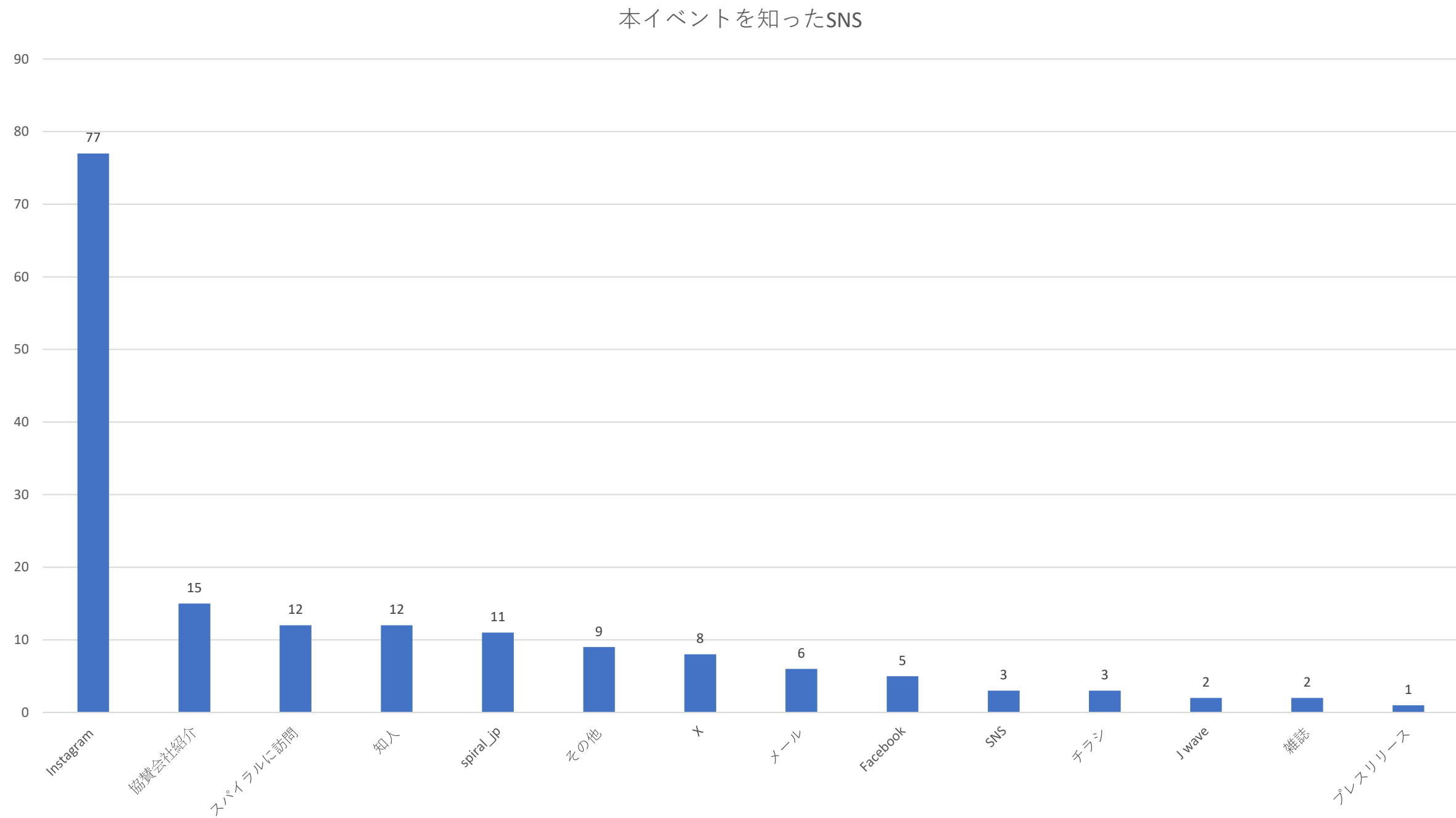
本展示会をどこで知りましたか

● 雑誌の掲載情報	4
● SNS	100
● スパイラルのホームページ	13
● スパイラルに来訪して	117
● 出展者・協賛企業/団体からの招待状	33
● 出展者・協賛企業/団体からのメール案内	37
● 出展者・協賛企業/団体のホームページ	17
● その他	72



【アンケート結果】

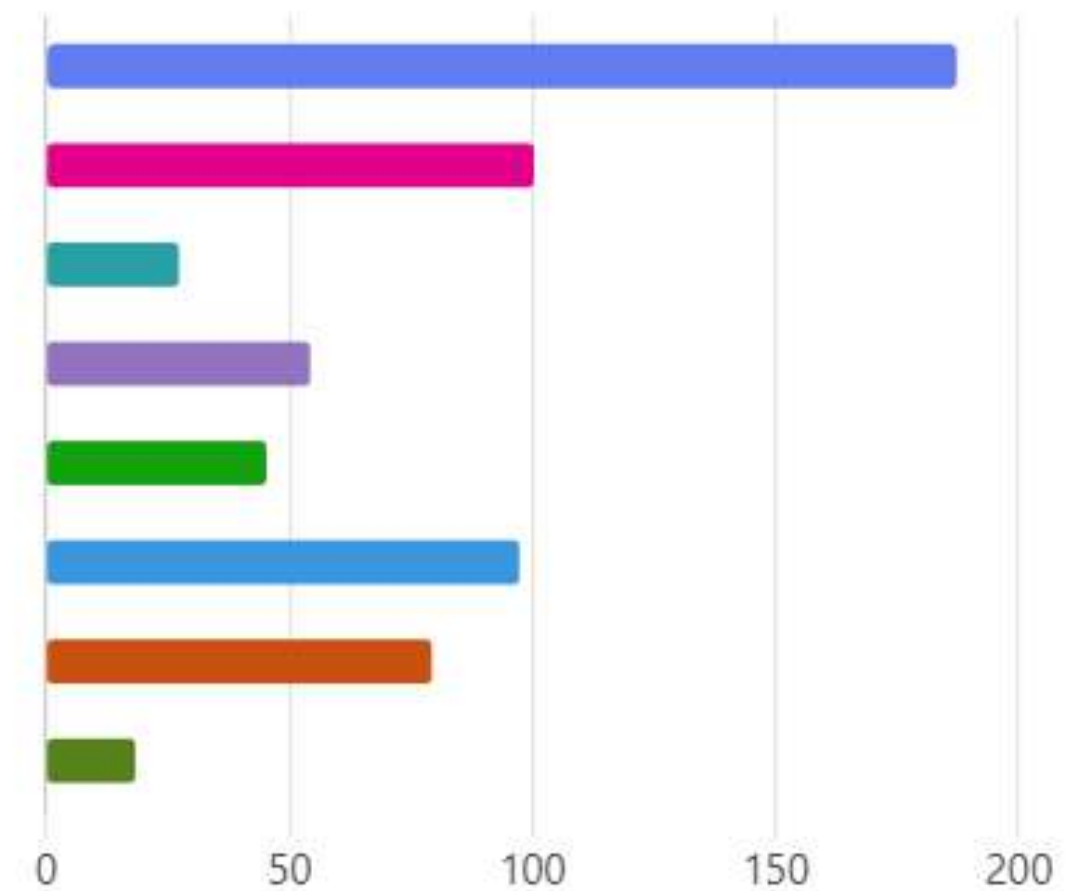
上記にて雑誌などの掲載情報・SNSとお答えいただいた方にお聞きします。具体的なメディア・SNSを教えてください



【アンケート結果】

本展示会の来場動機を教えてください（複数回答可能）

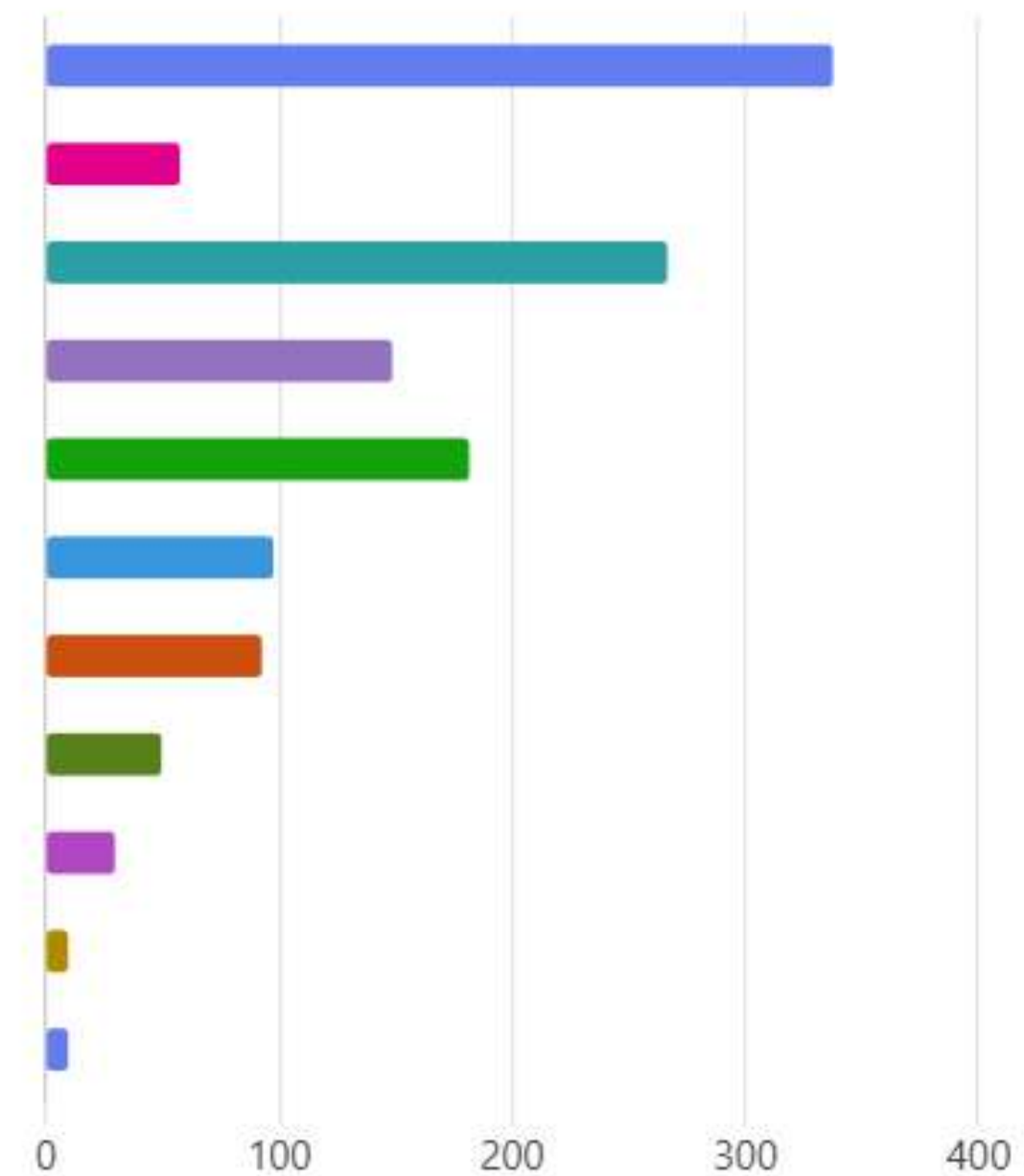
● 畳に興味をもっていたため	187
● 知人に勧められたため	100
● 興味のある作家の展示があったため	27
● 現地で展示品をみて興味がわいたため	54
● 告知情報を見て興味がわいたため	45
● 自身の仕事の参考になると思ったため	97
● 情報収集のため	79
● その他	18



【アンケート結果】

畳に対する印象を教えてください（複数回答可能）

● 畳は日本文化を象徴する重要な要素であると感じる	337
● 畳は伝統的であり、現代の生活にはあまり必要ないと感じる	57
● 畳は快適で居心地の良い空間を作ると感じる	266
● 畳には健康や環境に良い効果があると感じる	148
● 畳のデザインや色が好きである	181
● 畳のある空間は高級感があると感じる	97
● 畳は手入れが大変であると感じる	92
● 畳は高価であり、導入に障壁があると感じる	49
● 畳の耐久性に不安を感じる	29
● 畳のある空間は古臭く感じる	9
● その他	9



【アンケート結果】

ご自身のお住まいに畳のある部屋がございますか

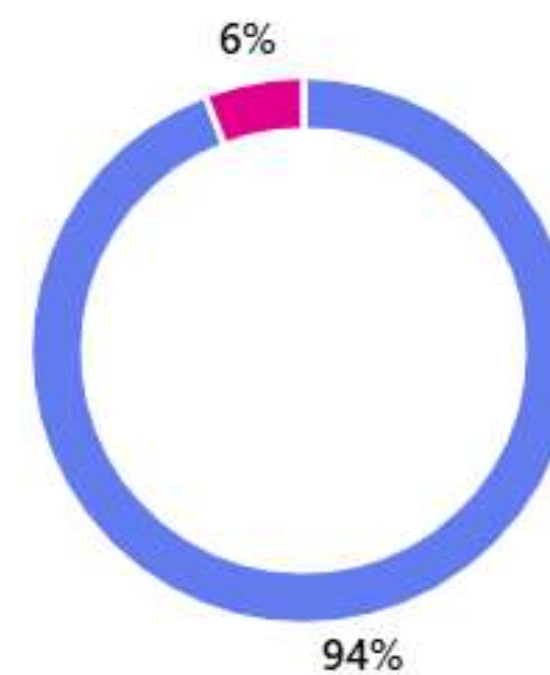
● ある	182
● ない	211



【アンケート結果】

家に畳があると生活の質が向上すると思いますか？

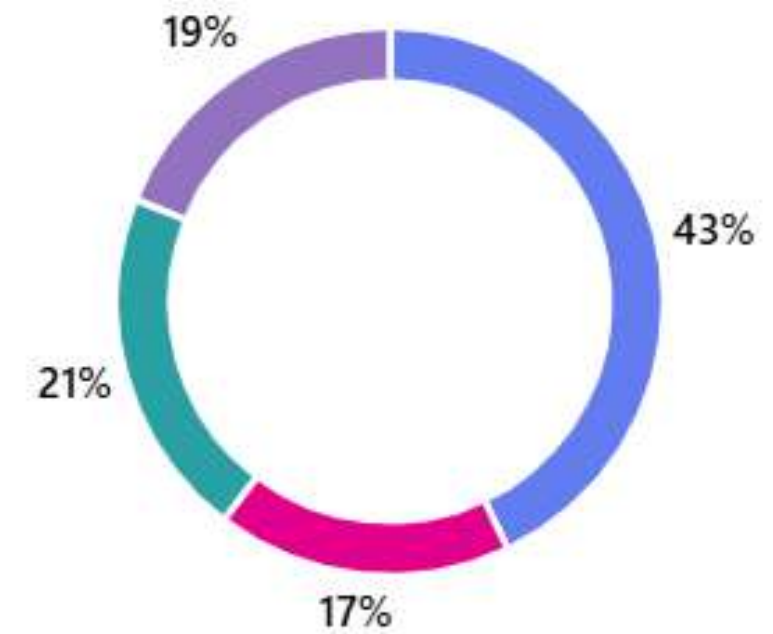
● はい	370
● いいえ	23



【アンケート結果】

建築家、インテリアデザイナー、住宅会社など畳を仕事で使われる方に質問です。現在、ご自身の仕事などにおいて、どのような畳の使い方をされていますか。

● 和室に畳を敷設	143
● 洋室に置き畳を敷設	58
● インテリア・装飾として活用	69
● その他	63



【アンケート結果】

建築家、インテリアデザイナー、住宅会社など畳を仕事で使われる方に質問です。ご自身の仕事などで住宅に畳を使うとしたら、どんな畳なら活用してみたいですか？畳の新しい活用法・アイデアがあればご記入ください。

以下は要約です。「家具やインテリアパーツへの組み込み」と「軽量で可搬性の高いモジュール化」が多く挙がっていました。

○軽量・モジュール化・可搬性

- ・小型・薄型にして持ち運びしやすくする（移動式畳の軽量化、置き畳）
- ・コンテナや箱に載せてベンチ化、猫用マットとしても使える仕様
- ・家具への組み込み
- ・椅子やベンチ、テーブル、コタツ＋置き畳の組み合わせ
- ・可動家具の座面や造作家具の張地に畳素材を利用

○インテリアパーツ・建材化

- ・壁材パネル、間仕切、階段の踏面、窓台などの内装材
- ・アート作品やインスタレーションとしての活用

○メンテナンス性・機能性

- ・メンテナンスフリー素材の開発
- ・ユーザー自身で手入れできる工夫
- ・断熱・防音・健康寄与など付加機能

○狭小住宅・住宅部位単位での提案

- ・和室を作りにくい都心部向けに、畳ベッド・畳ベンチ・畳窓台などパーツ単位で設置
- ・収納性を高めた折りたたみ／スタック式の畳

○新領域への展開

- ・バーチャル空間での畳表現
- ・猫用マットや小物アクセサリへの応用

【アンケート結果】

建築家、インテリアデザイナー、住宅会社など畳を仕事で使われる方に質問です。畳表の原料である い草や畳表について、畳の新しい活用法・アイデアがあればご記入ください。

以下は要約です。い草の独特のテクスチャや肌触り、調湿・消臭効果を活かしつつ、和室に限定しない幅広い用途展開が期待されています。

○家具・インテリア資材

- ・椅子、テーブル、家具全般への応用
- ・薄型ラグ（置き畳）、パネルカーテン、ブラインド、襖（ふすま）表、すだれ、カーテン
- ・壁面仕上げ（壁紙代替）、壁の意匠、全フロア敷き

○テキスタイル・生活雑貨

- ・テーブルウェア（ランチョンマット等）、ヨガマット、ラグ、衣服への応用
- ・和紙表／樹脂表へのプリント加工でキャラクターグッズや押しグッズ化

○インテリアとしての活用

- ・照明デザインへの組み込み
- ・車内装飾材としての利用

○ペット関連

- ・爪を立てても傷みにくい畳表でペット用マットや床材
- ・「ペットと暮らせる畳」としての訴求

○サービス・ビジネスモデル

- ・会員制レンタル畳（お手軽に借りられる畳サービス）

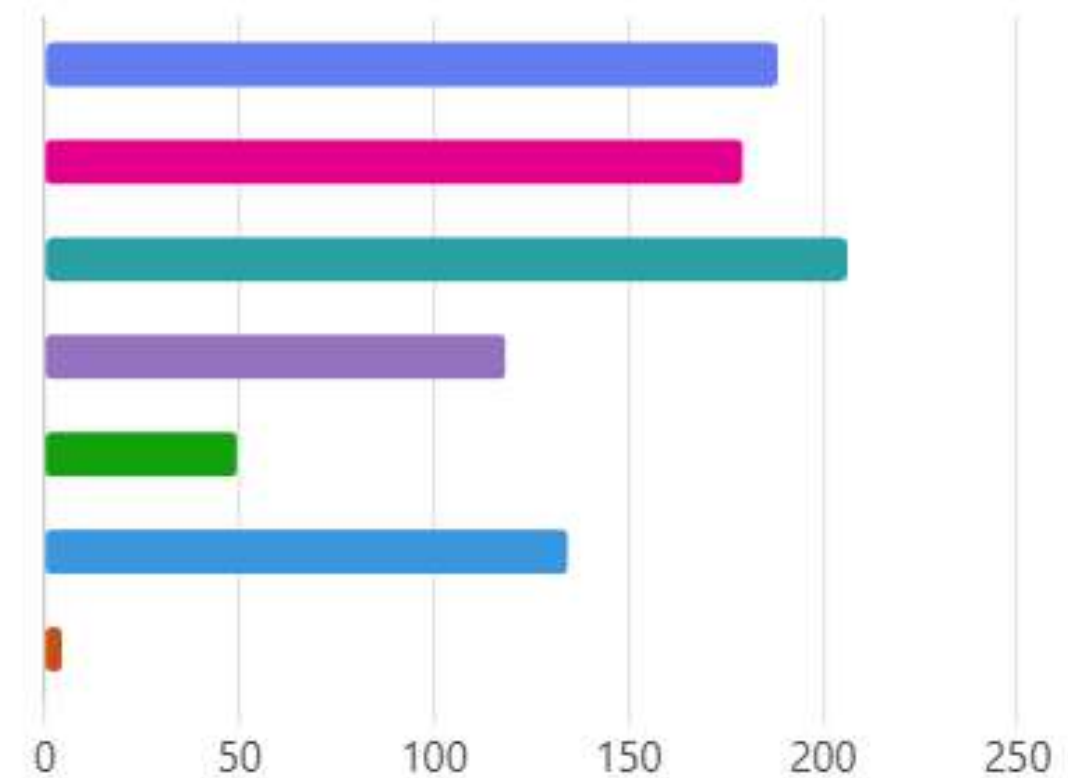
○資源の再活用・環境配慮

- ・廃棄されがちな長さ外のない草を内装材や家具材に転用
- ・不燃処理・耐久性向上加工で汎用性アップ

【アンケート結果】

展示会を通して、畳に関する意識の変化を教えてください（複数回答可能）

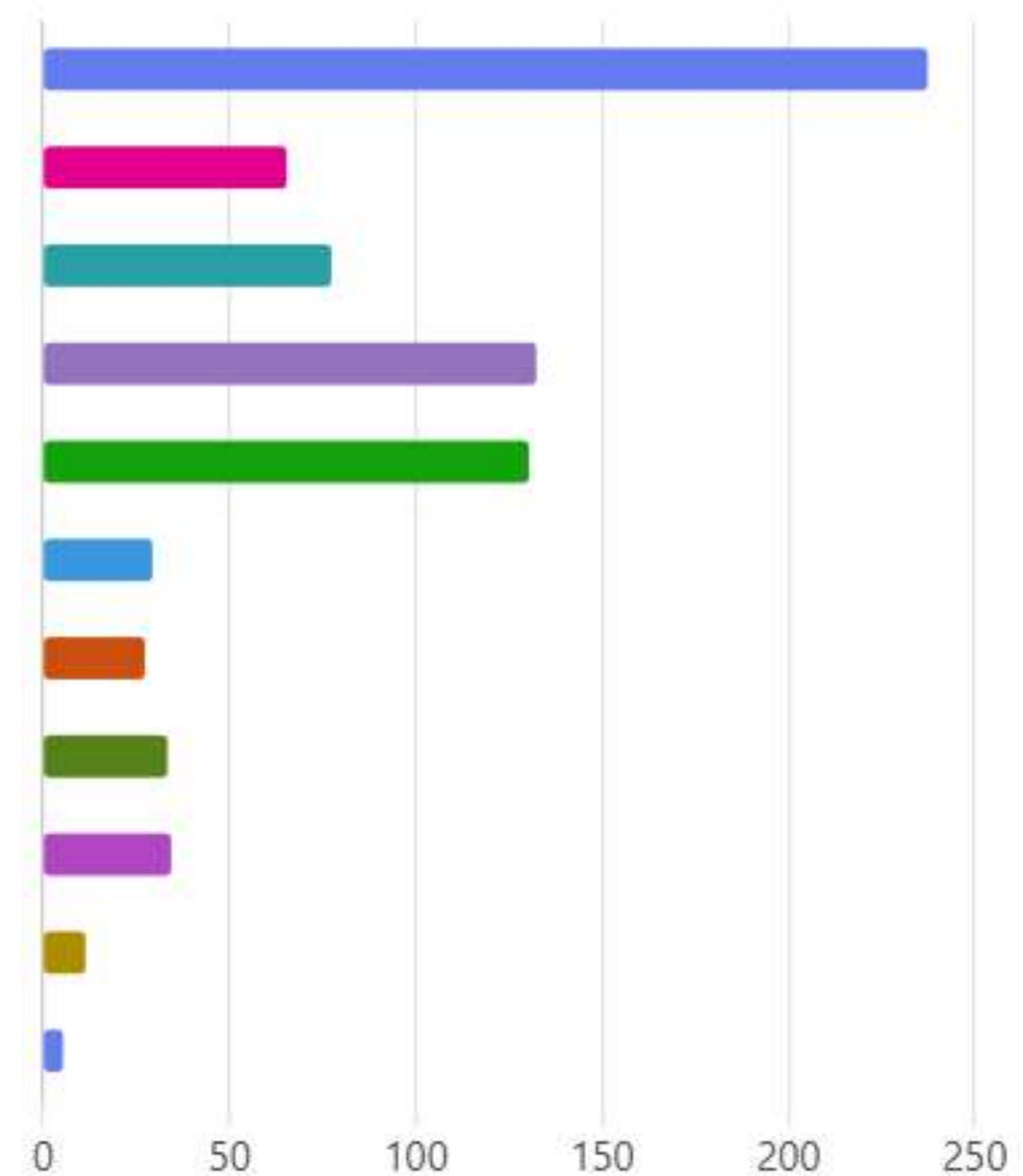
● 畳を今後の生活に取り入れたいと思った	188
● 畳の文化的価値についての理解が深まった	179
● 畳に対する興味が高まった	206
● 畳やい草を活用したいと思った	118
● 普段の仕事で畳を利用したいと感じた	49
● 素材として畳の可能性を感じることができた	134
● 特になし	4



【アンケート結果】

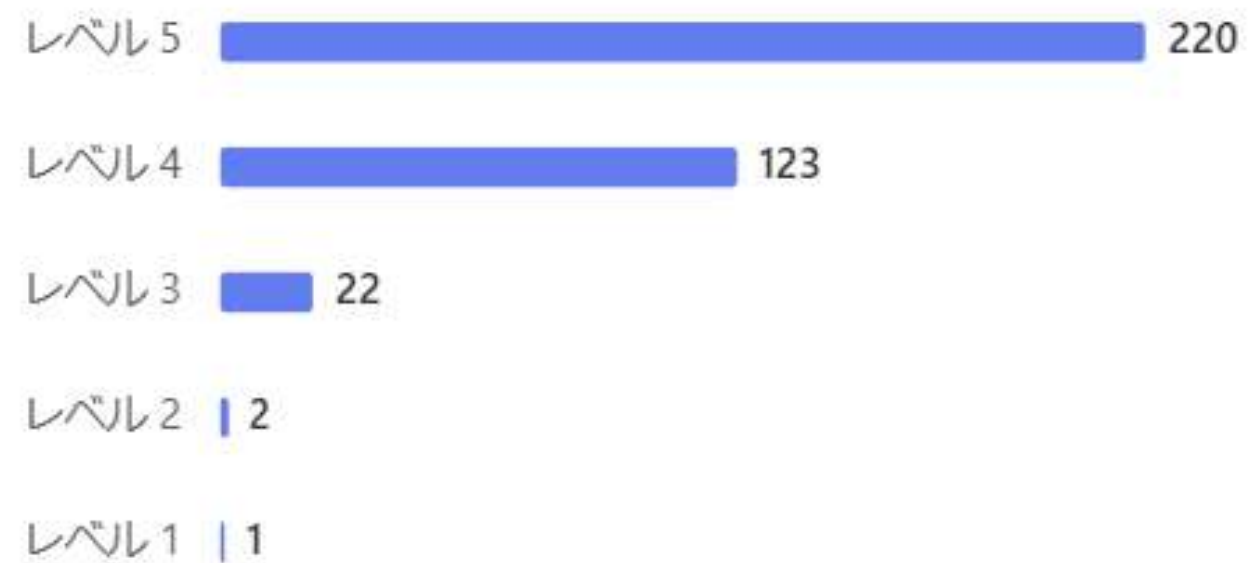
展示会で印象に残った展示物は何ですか

● 32帖の畳デッキ（メインエリア）	237
● 畳スピーカー	65
● イグサパーティション	77
● い草や畳を活用した、または関連した家具、作品（家具エリア）	132
● 畳の歴史、素材や仕様に関する知識（エデュケーションエリア）	130
● 印刷畳	29
● 協賛企業紹介展示	27
● 共同開催企画コーナー（物販エリア）	33
● 現地でのワークショップ	34
● 展示案内ツアー	11
● その他	5



【アンケート結果】

本展示会の満足度を5段階で評価してください



【展示会感想総括】

1. 展示内容・空間・企画について

展示物や空間構成が高く評価されており、「丁寧」「見やすい」「洗練されている」「雰囲気が良い」など肯定的な意見が多い。

畳やい草の歴史・文化・素材・種類について学べた、知識を深められたという声が多数。

五感（香り・手触り・見た目）で畳の魅力を体感できた点に満足する意見が多い。

畳デッキや「いぐさ4km展示」など、特徴的な展示が好評。

畳やい草を使った家具・小物・アクセサリーへの関心、購入希望の声も。

現代の生活への畳の取り入れ方、畳の新たな可能性に気づいた・考えるきっかけになったという意見。

2. 今後への要望・提案

「また開催してほしい」「毎年開催を希望」「規模拡大を希望」など、継続や拡大への期待が多い。

ワークショップへの参加希望や、ワークショップをもっと実施してほしいという要望。

外国語解説の併記や、案内・解説スタッフの充実を望む声。

イグサ製品や小物の品揃え拡充、香り体験の強化を希望する声。

建築士や学生など、幅広い層への発信を期待する意見。

3. 日本文化としての価値・共感

畳やい草は日本文化として大切にしていきたい、伝統を守り発展させてほしいという共感が多い。

インバウンド客へのアピールや、日本の伝統文化の発信の重要性を指摘する意見も。

4. 改善点・その他の意見

展示数や内容がやや少なかった、説明や案内がもっとほしいという指摘。

パンフ配布時のプラスチック袋利用への環境配慮の要望。

畳の香りをもっと強く感じたかった、というリクエスト。

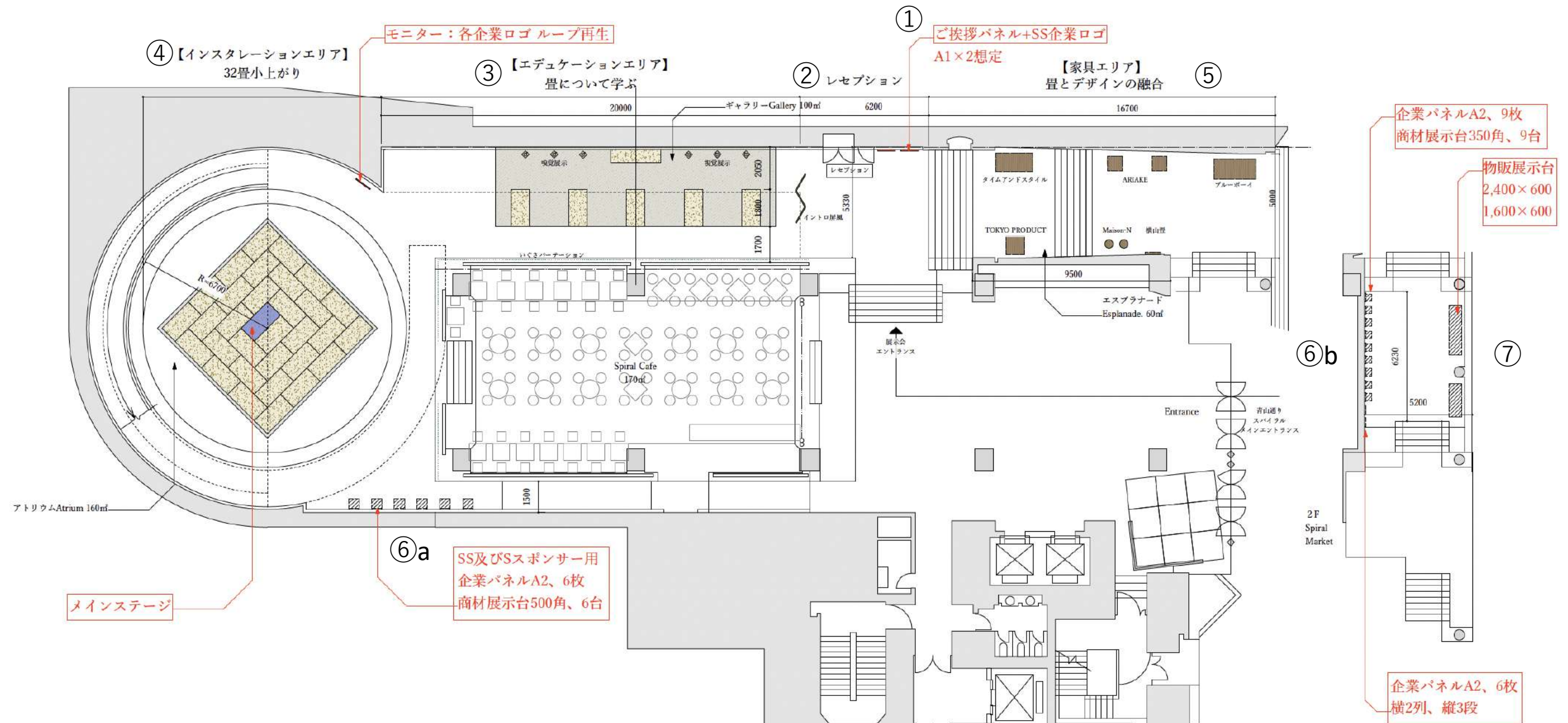
家具や小物の購入方法や情報提供の拡充要望。

総括

展示会は高評価で、畳やい草の文化的価値・魅力を再認識する来場者が多く、今後も継続・拡大を望む声が目立ちます。

一方で、展示内容やサービス面のさらなる工夫や充実を期待する意見も寄せられています。

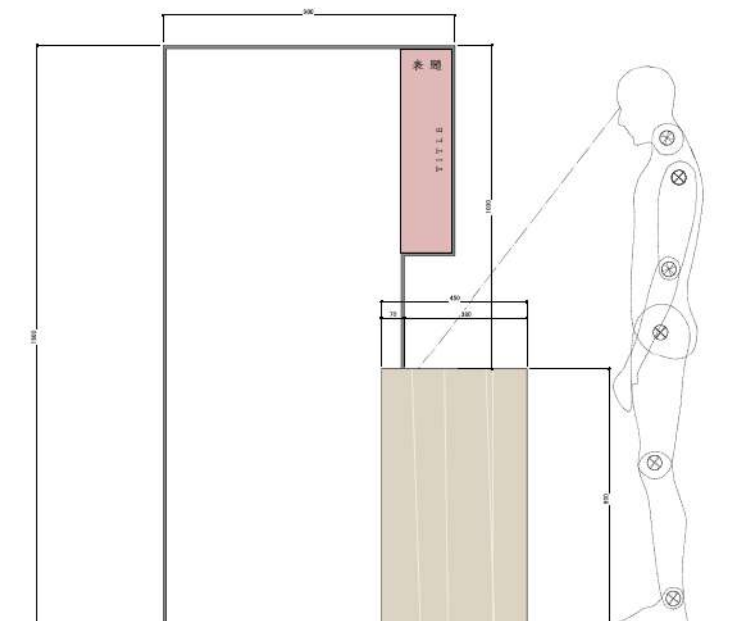
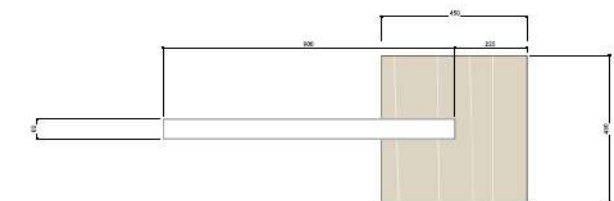
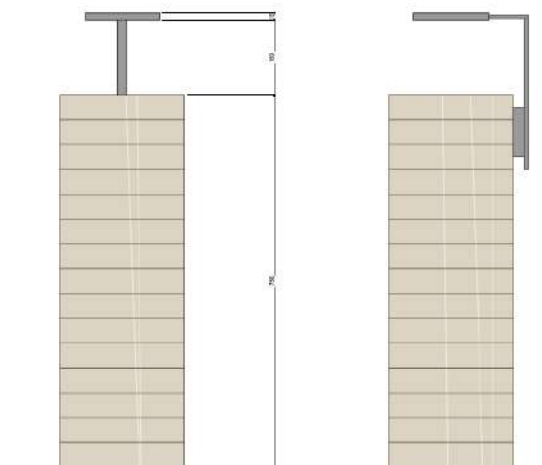
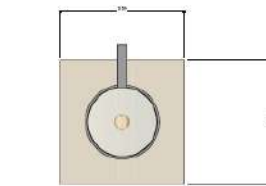
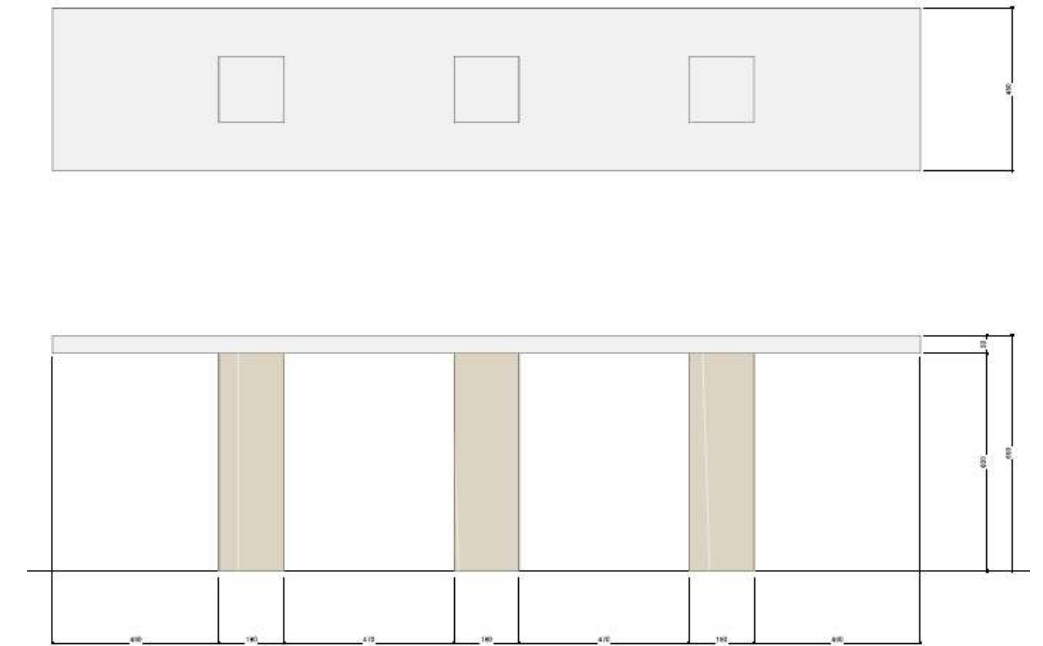
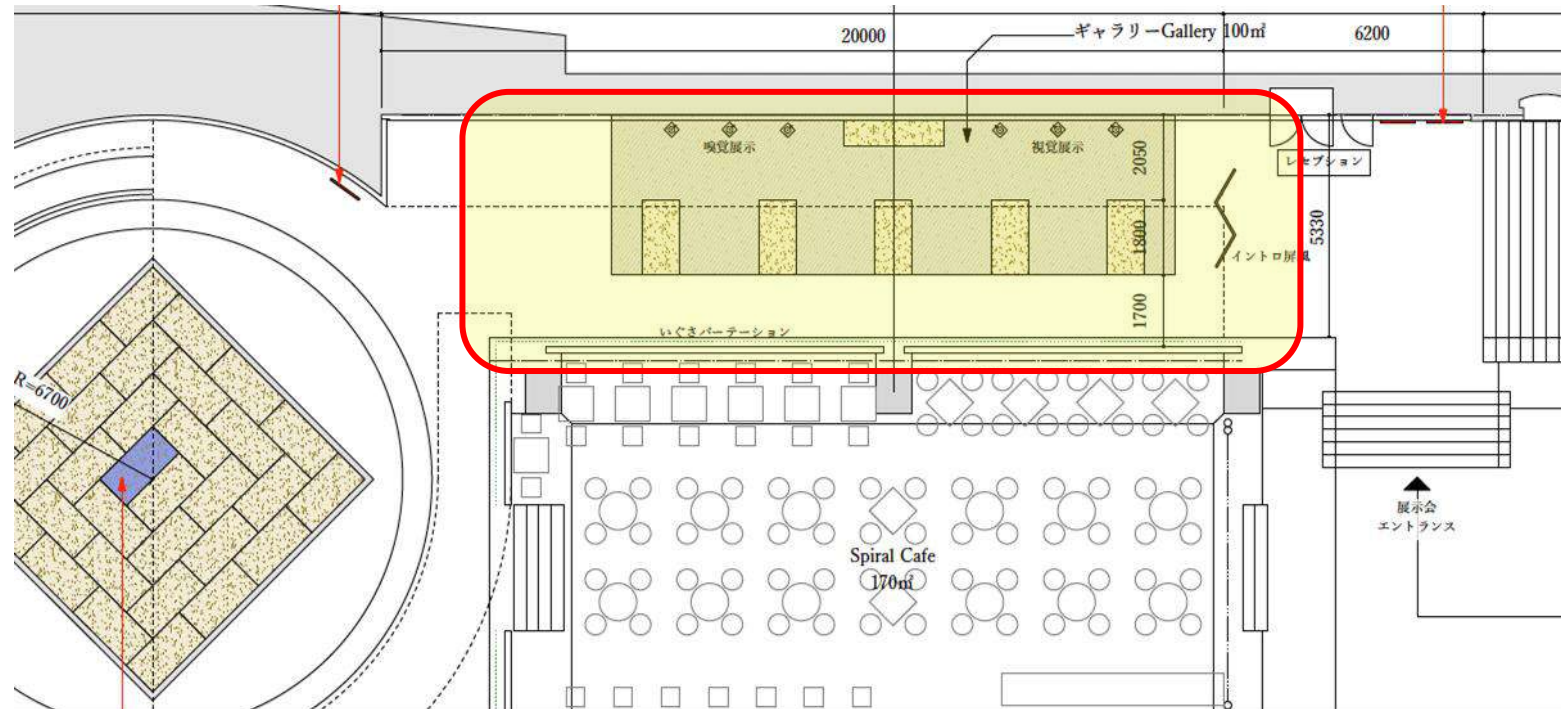
【会場構成】



- ① スパイラルホール 1階 会場入り口・・・ご挨拶パネル
- ② レセプションエリア
・・・展示会の趣旨説明
- ③ エディケーションエリア
・・・畳の今と昔、仕様等を知ってもらう
- ④ インスタレーションエリア
・・・現在の畳一同を32帖の小上がりで展示の上で動員イベントを開催
- ⑤ 家具展示エリア
・・・畳を使った家具、畳の上で使用する家具
- ⑥a/⑥b スポンサーエリア
・・・協賛企業紹介(パネル、サンプル)
- ⑦ 併設企画コーナー
・・・い草グッズ等関連品展示

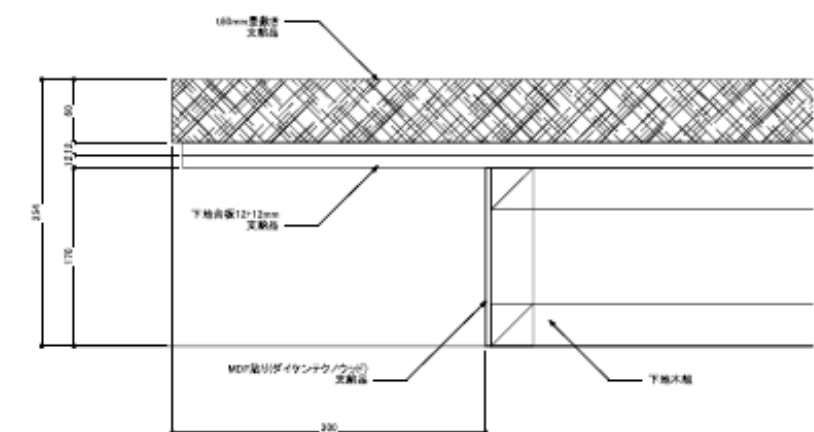
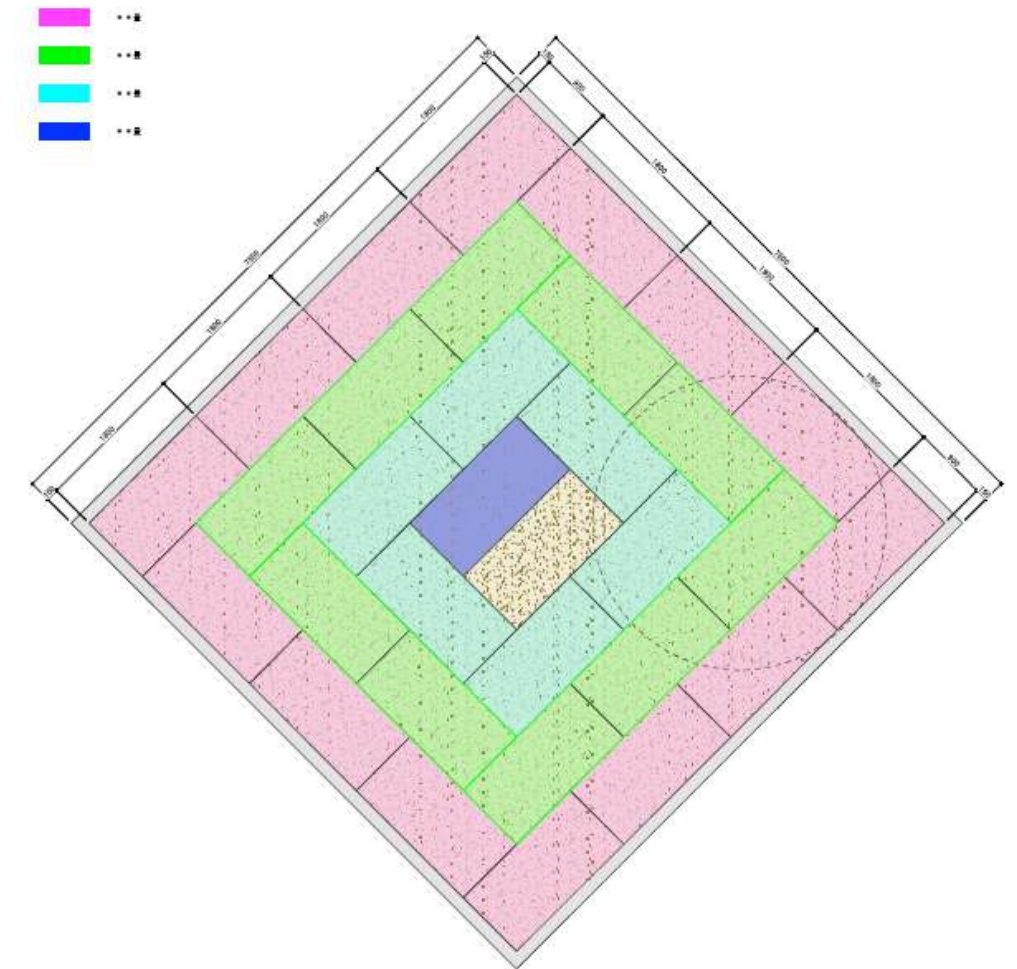
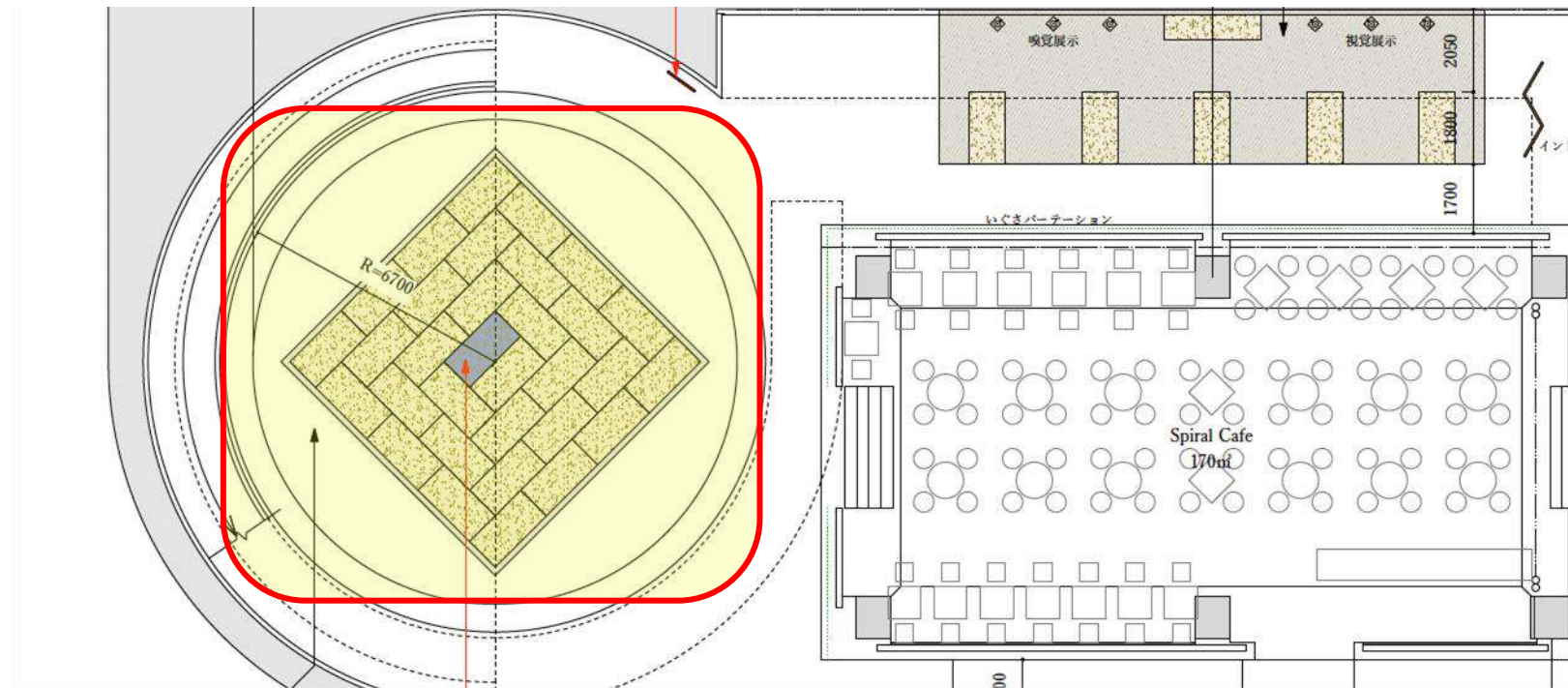
【会場構成】

③エデュケーションエリア・・・畳の今と昔、仕様等を知ってもらう



【会場構成】

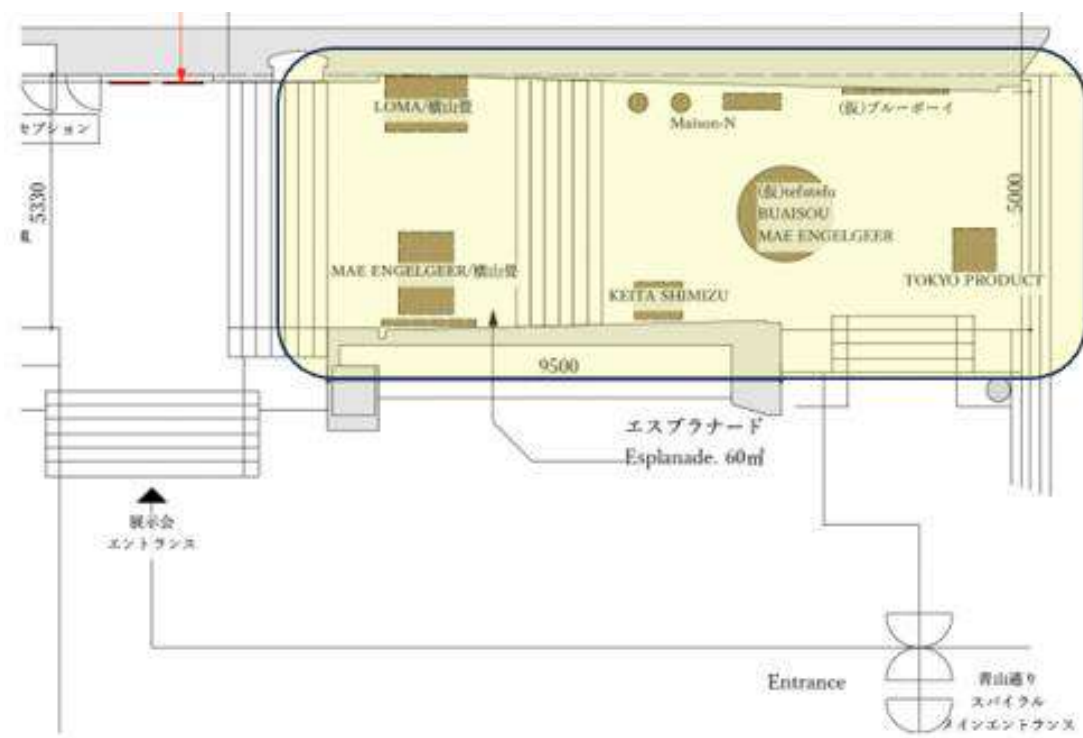
④ インスタレーションエリア・・・32帖の小上がりの語らう場、動員イベントを開催



【会場構成】

⑤家具展示エリア・・・畳を使った家具、畳の上で使用する家具

※各社展示スペースの演出方法/展示内容は要相談



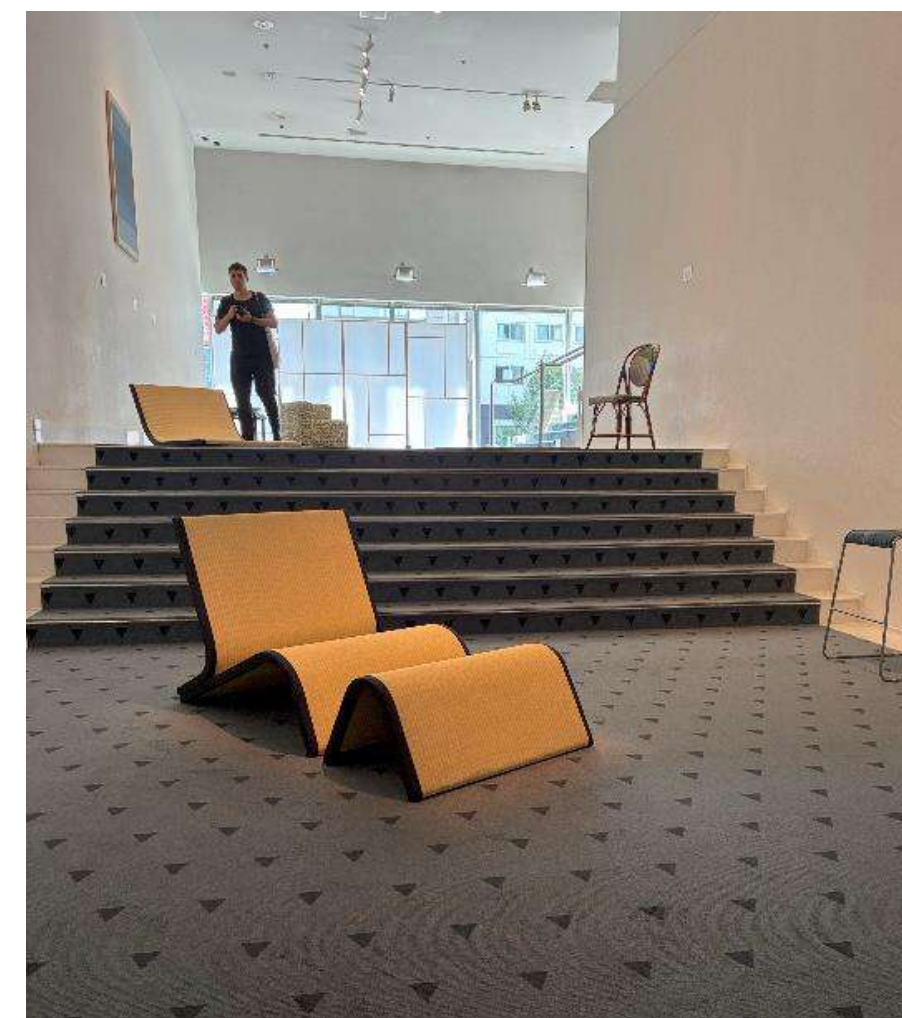
LOMA/横山畳
有償枠(連盟)



MAE ENGELGEER/横山畳
有償枠(連盟)



MAISON-N /横山畳
有償枠(連盟)



KEITA SHIMIZU
無償招待枠



Tefufu
無償招待枠



STUDIO THE BLUE BOY
無償招待枠

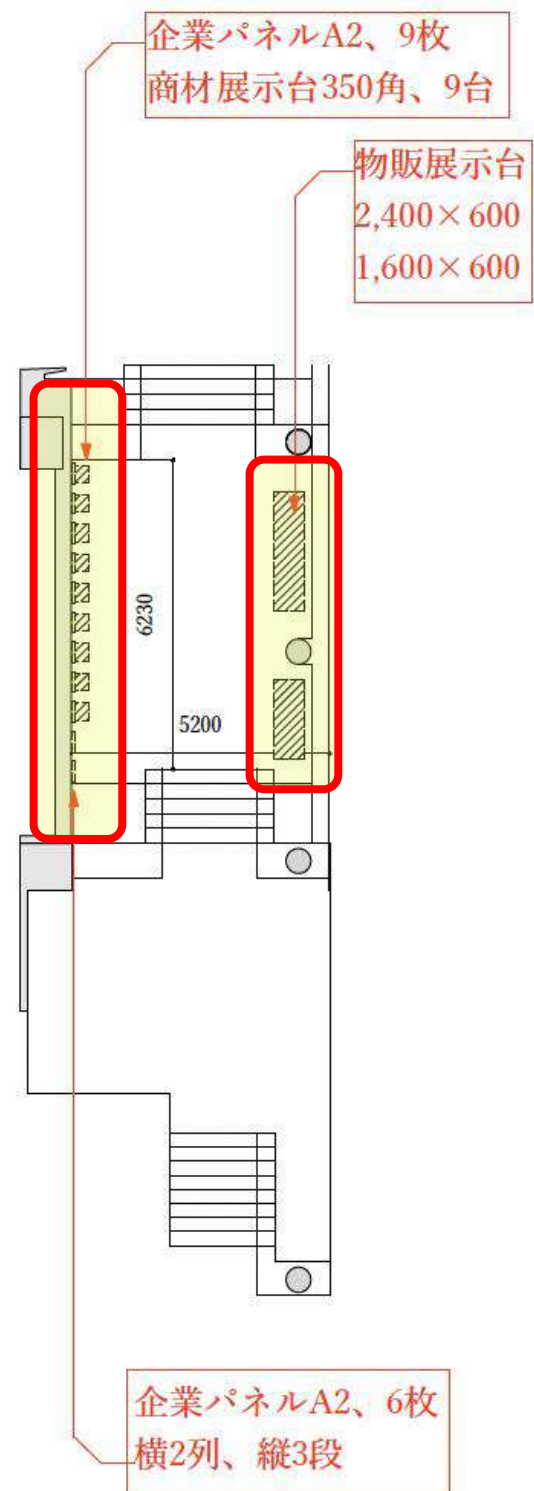


TOKYO PRODUCT
有償枠

【会場構成】

⑥ スポンサーエリア・・・協賛企業紹介(パネル、サンプル)

⑦ 併設企画コーナー・・・い草グッズ等関連品展示



物販コーナー：商品イメージ

【補足資料：展示会場のスパイラルに関して】

建物概要

名称：スパイラル(SPIRAL)

竣工：1985年9月9日

設計監理：槇文彦＋株式会社槇総合計画事務所

施工：株式会社竹中工務店

運営：株式会社ワコールアートセンター

所在地：〒107-0062 東京都港区南青山5丁目6番23号

電話番号：03-3498-1171

設立：1985年8月1日

スパイラルは、株式会社ワコールが「文化の事業化」を目指して東京・青山にオープンした複合文化施設です。

館内には、ギャラリー、カフェ、多目的ホール、レストラン、生活雑貨を扱うショップ、ネイルサロンなど、多種多様なスペースが共存しており、運営にはワコールの関連会社である株式会社ワコールアートセンターがあたっています。

スパイラル（SPIRAL）の名称は、螺旋状に上昇していくイメージを表現した建物の外観と内部構造の特徴に由来します。

都市生活者を中心に、日常にゆとりのある時間と空間の楽しみ方を提供します。

スパイラルは、ジャンルを超えた芸術に触れる場として、
コンテンポラリーな文化情報の受発信基地として、
現代のカルチャーシーンを常に創り続けていきたいと考えています。

